

2016 年度 入学 試験 問題

世界史 B

(試験時間 10:30~11:30 60分)

1. この冊子は、出願時に選択した科目の問題冊子です。科目名を確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙には、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類がありますので注意してください。
3. 解答は、必ず解答欄に記入およびマークしてください。解答欄以外への記入およびマークは無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。また、マーク解答用紙を記述解答用紙の下敷きに使用しないでください。
6. 解答用紙には、必ず受験番号と氏名を記入およびマークしてください。
7. マーク解答用紙への受験番号の記入およびマークは、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないよう特に注意してください。

I つぎの文章 (A～C) は、3つの島の歴史について述べたものである。よく読んで、下記の設問に答えなさい。(33点)

- A この島では前8世紀ごろからギリシア人が入植しはじめ、数々の植民都市が作られた。その後この島は、ローマとカルタゴによる (1) 戦争の結果、ローマ初の属州となった。だが、こうした戦役や外征はローマ経済の疲弊を招くこととなる。富裕者に反感を持つ奴隷たちが2度にわたって反乱を起こした。

^(a)
この島は、12世紀前半に島と同名の王国があったことでも知られている。この王国は、もともとは「ヴァイキング」という呼び名で知られる北方のノルマン人が、すぐれた航海技術によって略奪をおこない、占有したものである。この王国は長く続いたが、13世紀末ごろこの島以外の地域が (2) として分離独立した。

- B この島は、たびたび植民地化された「麗しの島」である。まず17世紀には (3) によって植民統治がおこなわれた。(3) の東インド会社はこの島の対岸の労働力にたよってプランテーション経営をおこなおうと試みたが、1661年、(4) が (3) の勢力を駆逐し、この島を平定した。

(4) はこの島を拠点とした交易をおこなったが、これに対して清朝は (4) の 財源を絶つためにきびしい貿易統制をおこなった。 その結果、^(b)
(4) の一族による政権は1683年に清朝皇帝であった (5) にくんだり、この島は清朝の領土となった。

- その後は清朝による統治が続いたが、1858年、アロー戦争に伴う (6) 条約によってこの島にあるいくつかの港の開港を迫られ、続いて1874年には日本がこの島に出兵した。その後、この島は日本の植民地となり、その統治は第二次世界大戦の終結によって日本が武装解除されるまで続いた。その後、戦後に移住した人々とそれ以前から住んでいた人々との間で対立が起こり、新たに統治した政権による悪政もあいまって、民衆の大規模な抗議活動も起こった。^(c)

- C この島は早くから交易の要地として栄えており、ヨーロッパで最初期に数えられる文明があったことで有名である。その文明はイギリスの考古学者、(7) に

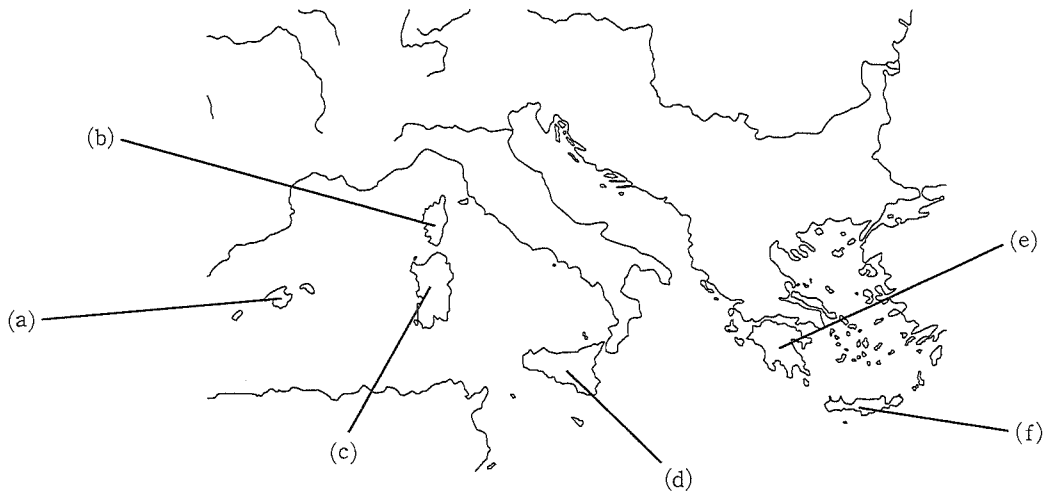
よる発掘によって明らかにされ、オリエントの影響を強く受けた海洋文明であったという。なかでも中心都市（ 8 ）にあった宮殿は著名である。

その後、この島はローマ帝国、さらに分裂後は東ローマ帝国の支配下にあったが、第4回十字軍に参加してコンスタンティノープルを陥落させた（ 9 ）に征服された。

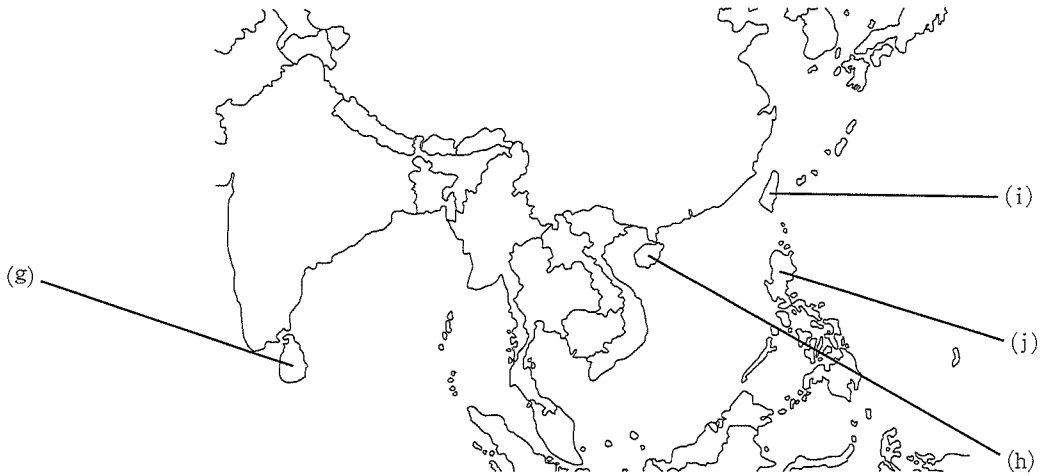
17世紀、この島はオスマン帝国によって統治された。オスマン帝国は宗教などで区別せず平等な統治をおこなったとされるが、帝国自体の弱体化により、この島も戦乱に巻き込まれていく。1912年の第一次バルカン戦争によってオスマン帝国は領土の大半を失い、この島も（ 10 ）によって領有されることとなった。さらに第二次世界大戦期の1940年にはイギリスが進駐、翌年にはドイツとの戦闘の舞台となった。

設問1 文章（A～C）の島は地図1・地図2のどこにあたるか。それぞれ1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

<地図1>



<地図 2 >



設問 2 空欄 (1~10) に入るもっとも適切な語句を答えなさい。ただし、(2)
(3) (9) (10) には国名、(4) (5) (7) には人名が入る。

設問 3 Aの島の出身である数学者・物理学者で、浮体の原理を発見したのは誰か。
その名前を答えなさい。

設問 4 下線部(a)について。奴隷の反感を買う原因となった富裕者の経営手法はど
のようなものであったか。この経営手法の内容を 25 字以内で説明しなさい。

設問 5 下線部(b)について。清朝はこのとき財源を絶つためにある法令を公布し、
沿岸部の住民を内陸に強制的に移住させた。この法令を何というか。その名
称を答えなさい。

設問 6 下線部(c)について。この島で 1947 年に起こった、政府に対する民衆の大
規模な抗議活動のきっかけとなった出来事を何というか。その名称を答えな
さい。

設問7 Cの島の出身で，青年期に後期ルネサンス文化から影響を受け，後にスペインに渡った，16世紀スペイン最大の宗教画家といわれた人物は誰か。その名前を答えなさい。

II つぎの文章 (A～G) は、中国北部から朝鮮半島を中心とした地域に、14世紀までに興亡した王朝について述べたものである。よく読んで、下記の設問に答えなさい。なお、いわゆる征服王朝をのぞき、長城以南の中国本土に成立した王朝については、一律に「中国」と表記する。(34点)

A この王朝は、前王朝末の反乱軍に加わっていた王建が、(1) に都をおいて創始した。当初は、前王朝の残存勢力や豪族などの征服などに時間がかかったため、最終的に約20年かけて朝鮮半島を統一した。この王朝の支配体制は、有力豪族の反乱などのために、しばらくは不安定であったが、第6代成宗のとき中国の制度を参考にして支配体制の整備に着手した。第11代文宗のときには、各種の制度が整備されて、本格的な中央集権国家となった。支配体制の中核は、文臣と武臣からなっていたが、政権の安定とともに文臣が重んじられるようになり、やがて門閥が形成され、その特権的身分は世襲されるようになった。

この王朝は、北辺の隣国にたびたび侵入されていたが、もっとも大きなものは、モンゴルの侵攻である。当時この王朝では武臣の崔氏が権力を握っていたが、このモンゴルの侵攻により政権は崩壊した。また、江華島に難をさけていた王室もモンゴルに屈服し、その属国となっている。^(a)

仏教はこの王朝の国教であった。モンゴルに攻撃されていたとき、江華島では護国を祈念して大蔵経が復刻されたことは、特筆にあたいするだろう。この8万枚余りの版本は、現在でも慶尚南道の海印寺に保管されている。

B この王朝は、ツングース系の靺鞨人である(2) が、中国東北部に建てたもので、200年余り存続した。当初は震国と称していたが、中国王朝の冊封を受けたことを契機に、国号を変えている。この王朝の国家組織は、(2) の子である武王が基礎をかため、孫の文王の時代に積極的に中国の律令制度を取り入れるなどして完成された。その後、第10代宣王の時代には領土が最大になっている。

この王朝の都は、現在の黒竜江省寧安県にあったとされる(3) であり、中国の都にならった壮麗な都城であった。仏教が盛んであったため、ここには数多くの寺院が建立されていた。

また、この王朝はしばしば日本に使節を派遣している。特に宣王の時代には、13年間に5回も遣使がおこなわれている。当初の往来は、きびしい国際情勢を反映した政治的性格を帯びたものであったが、後に、貿易が主な目的になっていった。この王朝の支配階層は中国文化に親しみ、漢字・漢文に通じていた。そのため、日本にきた使節なども日本の文人たちと詩文を交換しており、日本で編纂された『文華秀麗集』には、彼らの詩が収録されている。

C この王朝は、モンゴル系の（ 4 ）族である耶律阿保機が、（ 4 ）族の8部族を統合して創始した。阿保機はタングートや吐谷渾などを攻め、支配領域を西方のオルドス地方まで広げた。さらに、その子の太宗は、中国本土の経略に力を注ぎ、長城以南の燕雲十六州を支配下に置いた。これによって、この王朝は中国文化の影響を直接受けることになった。その後、第6代聖宗のときに最盛期を迎える。聖宗は燕雲十六州奪回を目指す中国を攻めたが、最終的に、檀淵の盟とよばれる和議が成立した。この和議を契機に、両国間では貿易が盛んになり、この王朝と中国双方は経済的・文化的に大いに発展した。

この王朝は、遊牧民と農耕民を異なった方法で統治する二重統治体制をとっていた。（ 4 ）族などの遊牧民に対しては固有の部族制のもとに、また漢民族などの農耕民に対しては中国王朝にならった二級制の行政区分である（ 5 ）制のもとで統治をおこなっていた。

D この王朝は、鴨緑江の支流である渾江流域の小国連合が母体になったと考えられている。伝説では、卵から生まれた朱蒙という人物が建国したという。都はもともと渾江流域の卒本（現在の桓仁）にあったが、後に遼東にいた公孫氏の圧迫を受け、鴨緑江流域の丸都（現在の集安）に遷都した。

この王朝は、周辺諸王朝と摩擦や衝突を繰り返しながら、領土を拡大していった。第15代美川王の時代には、中国王朝の朝鮮半島における拠点であった楽浪郡などを滅ぼしている。さらに第19代（ 6 ）と子の長寿王の約100年にわたる治世の間に、領土が飛躍的に拡大し、王朝は最盛期を迎えた。（ 6 ）の事績は集安にある（ 6 ）碑に刻まれている。長寿王は427年に平壤に遷都し、また遷都に

相前後して中国の南朝と北朝の双方から冊封を受けている。この外交姿勢は、5世紀から6世紀にかけて、この王朝の基本的な路線となった。

E この王朝は、部族連合体であった（ 7 ）が斯盧国に統一されたことによって生まれた。伝説では、卵から生まれたという朴赫居世が始祖である。第23代法興王と第24代真興王の時代には、国政の整備や領土の拡大がおこなわれ、最初の発展期を迎えた。この時期、漢江下流域を支配下に入れ、中国と直接交流できるようになったことは、この王朝にとって大きな意味があった。さらに、第29代武烈王^(e)と子の文武王の時代に、中国の勢力を得て朝鮮半島を統一し、中央集権的な体制を整えた。

この王朝は文化面でも隆盛を極めた。法興王の時代には仏教が盛んになり、首都である金城（現在の慶州）に寺院が多く建立されている。その中でも、石造りの多宝塔が有名な吐含山仏国寺や、そのすぐ近くにある石窟庵は、現在、世界遺産として登録されている。

F この王朝は、ツングース系の女真族である完顔部の阿骨打が創始し、都は松花江支流のほとりの上京会寧府（現在の阿城）に定められた。第2代太宗のとき、中国を攻め首都開封を攻略し、皇帝父子らをとらえて女真の故地に連れ帰った。その後、第3代熙宗のとき、中国がこの王朝に対し臣下の礼をとることなどを条件に、^(f)中国との間で和議が結ばれた。その後、第4代海陵王の時代に燕京（現在の北京）に遷都し、中央集権化が進められた。

この王朝では、女真族に対する統治方法と、漢民族に対する統治方法が異なっていた。前者に対しては猛安・謀克制という固有の制度を、後者に対しては中国の伝統的な（ 5 ）制を適用していた。

G この王朝は、（ 8 ）と呼ばれた小政権の連合体を統一して成立した。伝説では、初代の王は温祚王とされている。第13代近肖古王と子の近仇首王の時代に、漢山（現在のソウル）での王都建設や領土の拡大、中国南朝や日本との修好関係構築など、この王朝の基礎がつくられ、最初の隆盛期を迎えた。特に、近肖古王の時

代には領土が最大になっている。その後、都は近隣諸国の軍事的な脅威によって熊津（現在の公州）に、さらに約半世紀後に、泗泚（現在の扶余）に移った。

この王朝は日本と関係が深く、五経博士など多くの知識人が渡来し、先進の文化を日本に伝えている。また、軍事的関係も密であった。特に、この王朝が中国と隣国^(g)の連合軍によって滅ぼされたとき、日本は援軍を送っている。

設問1 空欄（1～8）に入るもっとも適切な語句を答えなさい。

設問2 下線部(a)について。この結果、この王朝とモンゴルの間に新たに生じた状況について述べているものは、以下のうちどれか。正しいものを1つ選んで、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ① この王朝の王室がモンゴルの帝室と姻戚関係を結んだため、その内政にはモンゴルの意向が大きく反映されるようになった。
- ② モンゴルの首都に年に3回程度使節を送ることが義務付けられ、その費用を捻出するために財政は逼迫した。
- ③ モンゴルはこの王朝の首都に都督府をおき、軍隊と官吏を派遣して、この王朝を直轄領として統治するようになった。
- ④ 王妃一族がモンゴルを後ろ盾とし、反モンゴル派の鎮圧にモンゴル軍を利用する事態となり、内政へのモンゴルの介入を招いた。
- ⑤ この王朝はモンゴルの日本征討に協力することになり、モンゴルが発注した軍船の建造などで経済的にうるおった。

設問3 下線部(b)について。この和議の主要な内容は何か。中国の王朝名とC王朝の王朝名を明らかにし、15字以上30字以内で述べなさい。

設問4 下線部(c)について。楽浪郡は漢の武帝のときにおかれたが、それ以前に、この地には衛氏朝鮮が存在した。この衛氏朝鮮を建てた衛満の出身国は、以下のうちどれか。正しいものを1つ選んで、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ① 秦 ② 燕 ③ 斉 ④ 韓 ⑤ 趙

設問5 下線部(d)について。D王朝がこの時期冊封を受けた中国の南朝と北朝は、以下のうちどれか。それぞれ正しいものを1つ選んで、マーク解答用紙にマークしなさい。

【南朝】

- ① 東晋 ② 宋 ③ 斉 ④ 梁 ⑤ 陳

【北朝】

- ① 北周 ② 北斉 ③ 西魏 ④ 東魏 ⑤ 北魏

設問6 下線部(e)について。このとき、E王朝は2つの王朝を滅ぼした。それはどこどこか。該当する王朝を文章(A～G)のなかから選び、記号と王朝名を答えなさい。

設問7 下線部(f)について。このときには両王朝の境界も確定された。その境界となった河川は、以下のうちどれか。正しいものを1つ選んで、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ① 黒竜江 ② 黄河 ③ 渭水 ④ 淮河 ⑤ 長江

設問8 下線部(g)について。このときの日本の水軍との戦いは何と呼ばれているか。その名称を答えなさい。

Ⅲ つぎの文章（A～C）は、イギリス・アメリカ・フランスの市民革命の時期における法制度、政治制度などについて述べたものである。よく読んで、下記の設問に答えなさい。（33点）

A 長老派を議会から追放し国王を処刑して共和制を樹立した独立派のクロムウェルの時代、重商主義政策が推進され、自国製品のための国外市場の開拓が求められるなか、イギリスにおいても植民地の獲得が進められていった。1651年には（ 1 ）が制定され、イギリスの植民地貿易から外国船が排除された結果、中継貿易^(a)で繁栄していたオランダは大きな打撃を受けることとなり、イギリス・オランダ戦争の引き金となった。

王政復古後、再び専制的な政治がおこなわれ、カトリックが厚遇されたことから、これに対抗した議会は、1673年に（ 2 ）を制定して非国教徒を公職から排除し、1679年には（ 3 ）を制定して、恣意的な逮捕・投獄を禁じた。つぎのジェームズ2世も同様にカトリックの復活を図ったが、オランダ総督のウィレムの軍事介入を受けてフランスに亡命するに至った。1689年、ウィレム夫妻はともに王位につき、議会が提出した権利宣言を承認し、これを権利章典として立法化した。これによって、イングランドにおける立憲王政が確立された。その後、同年に制定された（ 4 ）によって、カトリックと一部のプロテスタントをのぞく非国教徒に対して信教の自由が与えられたが、政治的権利が制限されるなど、以降も宗教にもとづく差別は続くことになった。

B 1765年、本国の商工業を保護し、植民地の自由な貿易や工業の発展をおさえるため、また、多大な財政赤字^(b)を軽減するために、イギリスは、植民地での商取引などに課税する（ 5 ）を制定したが、これに対して、アメリカの植民地側は、「代表なくして課税なし」と批判して、これを撤廃させた。1773年に、イギリス本国が定めた（ 6 ）に対する不満からアメリカのボストンで事件がおこると、イギリスはボストン港を閉鎖する制裁措置をとったため、1774年、植民地側は大陸会議を開いて合法的な統治は被治者の合意にもとづかなければならないとして抗議し、翌1775年にはボストン郊外で武力衝突が起きるに至った。これを端緒とし

て、アメリカ独立戦争が始まった。1776年7月4日、大陸会議は、ロックらの自然法思想に影響を受けてジェファーソンらが起草した独立宣言を採択したが、そこでは、自由・平等は人間が生まれながらにして備えている権利、すなわち、基本的^(c)人権であるとうたわれ、これらの権利を侵害するイギリスからの独立の正当性^(d)が主張されていた。これら一連の動きには、課税権の問題から立法権一般の問題への意識の高まりをみてとることができる。

C ルイ16世は、フランスの国家財政が行き詰まってきたことから農民や市民からなる第三身分だけでなく、第一身分の聖職者と第二身分の貴族ら特権身分に対する課税をおこなおうとした。しかし、王令の登録権等を盾に王権に対抗する（7）や特権身分の抵抗を受けて三部会を開催せざるをえず、そこでは、特権身分の主張に対して第三身分が反発したため、国王は譲歩せざるをえなかった。

第三身分の議員が、彼らの部会を国民議会と称して憲法の起草を始めると、国王と貴族はこれを軍隊で弾圧しようとしたため、パリの民衆はバスティーユ牢獄を襲撃したが、これを機に、全国で農民による反乱がおこった。そのようななか、国民議会は封建的特権の廃止を宣言し、人権宣言を採択した。この宣言は、国民主権、法の前の平等など、近代市民社会の原理を表明するものであった。その後、1791年憲法^(e)においては、地方自治体の改革、教会財産の没収などの改革が実現された。

王政廃止と共和制が宣言され、下層市民や農民の支持を受けて急進共和主義のジャコバン派が勢力を増し、1793年、封建地代の無償廃止や（8）が定められることによる強力な物価統制などが決定されたが、同時に恐怖政治もおこなわれる^(f)ようになり、その後も反乱が続き政局は安定せず、社会不安は続いた。そこに登場したナポレオン=ボナパルトは強力な指導者像を体現して民衆の支持を集め、第一帝政誕生の環境が整うことになった。

クーデタによって事実上の独裁権を手にしたナポレオンは、対立関係にあったローマ教皇と和解し、内政改革に尽力し、同時に、1804年、法の前の平等など、近代市民社会の原理を確認し、革命の成果を定着させるナポレオン法典^(g)を編纂、公布した。この法典において確立された近代市民法原理は、その後、各国の近代法制に大きな影響を及ぼし、日本の民法典編纂に際しても参考とされた。

設問1 空欄(1～8)に入るもっとも適切な語句を答えなさい。

設問2 下線部(a)について。自国の海洋進出を擁護し海洋航行の自由を主張した、「国際法の父」とされるオランダの法学者は誰か。

設問3 下線部(b)について。イギリスにおける多大な財政赤字の原因となった七年戦争に関する記述として正しいものはどれか。2つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① シュレジエン奪還をめざすプロイセンと、それに対抗するオーストリアとの争いである。
- ② フランス、スペイン、ロシアはオーストリア側に、イギリスはプロイセン側についた。
- ③ イギリスとフランスは、植民地争奪をめぐる、同時に北アメリカでも戦ったが、フランスが勝利を収め、パリ条約によってカナダ等を獲得した。
- ④ インドでは、同時期にフレンチ=インディアン戦争が起こり、東インド会社のクライヴが活躍した。
- ⑤ マリア=テレジアは外交革命を果たしてプロイセンと戦ったが、最終的にはプロイセンに有利な和平が結ばれた。

設問4 下線部(c)について。アメリカ独立宣言には、発表前に削除された部分があるが、それは何について述べたものか。その事柄を10字以内で答えなさい。

設問5 下線部(d)について。君主制の弊害を説き、アメリカの独立の正当性を主張した人物の名称と、当時ベストセラーとなって大きな反響をよんだその著書名を答えなさい。

設問6 下線部(e)について。フランスの共和国憲法に関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ. 1791年憲法は、国民議会在が制定した憲法で、一院制による立憲君主制を定めていたが、有産階級に属さない市民や女性には選挙権はなかつた。

い. 1793年憲法は、ジャコバン派が採択した憲法で、納税額による制限選挙を定めていたが、一方で、抵抗権などが盛り込まれていた。しかし、施行には至らなかつた。

う. 1795年憲法は、国民公会在が採択した憲法で、ここにいたってようやく男性普通選挙が定められ、これにもとづく二院制議会和と5人の総裁をおく総裁政府が成立した。

設問7 下線部(f)について。以下の出来事のなかで時系列的にみてもっとも遅いものはどれか。1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① ヴァンデー反乱の勃発
- ② 公安委員会の設置
- ③ 革命裁判所の設置
- ④ テルミドール9日のクーデタの発生
- ⑤ 徴兵制の実施

設問8 下線部(g)について。ナポレオン法典の内容に関するつぎの記述(あ～う)は正しいか。それぞれについて、正しければ①を、誤っていれば②を、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ. 私有財産の不可侵の尊重

い. 契約の自由の尊重

う. 家父長権の否定

